愛知県芸術劇場×名古屋市文化振興事業団

愛知県芸術劇場　舞台芸術人材養成ラボ
技能習熟プログラム

劇場職員セミナー 2025

2025年1月15日(水)〜17日(金)

愛知芸術文化センター

アートスペースA・EF・G・H（12階）
愛知県芸術劇場 大リハーサル室・中リハーサル室（地下2階）

受講料 無料（要事前申込）　※一部、録画配信あり

推奨対象 経験年数3〜10年程度の劇場職員等
初心者、行政職員、アーティスト歓迎の講座もあります。

初級（1〜2年目）　中級（3〜5年目）　アーティスト参加歓迎
行政・事務職員参加歓迎　録画配信

愛知県芸術劇場では、本年度も名古屋市文化振興事業団と共に、舞台芸術を担う人材を養成する研修プログラムを実施します。
公立劇場の中堅職員を推奨対象者とする「劇場職員セミナー」では、スキルアップや情報共有、職員の専門性の向上や交流を目的とし、講演やグループワーク、実習を行います。このセミナーを通して、さらなる舞台芸術環境の充実化を目指します。

講　演

パネルディスカッション

グループワーク

レクチャー＆体験

Schedule

1月15日(水)

12:45〜13:00
受　付
アートスペースA（12階）

13:00〜13:05
開会式
アートスペースA（12階）

13:05〜14:45
01
基調講演
「人口減少に備える劇場・音楽堂の新たな挑戦」
アートスペースA（12階）

15:00〜16:45
02
事例紹介&トーク
「お客様との関係性構築 カスタマーリレーションズ」
（録画配信）
アートスペースEF（12階）

15:00〜18:45
03
舞台・照明・音響講座
「高座の講座」
舞台 15:00〜16:05
照明 16:20〜17:25
音響 17:40〜18:45
大リハーサル室
中リハーサル室
（地下2階）

17:00〜18:45
04
講座&ワーク
「文化芸術分野におけるクラウドファンディングの可能性」
アートスペースA（12階）

05
ワークショップ
「企画作りの第一歩〜アイデアを育ててシェアしよう」
アートスペースH（12階）

19:00〜20:00
交流会
アートスペースA（12階）

※受付は、各講座ごとに開始15分前から入口で行います。

1月16日(木)

10:00〜11:45
06
事例紹介&トーク
「そのアウトリーチは誰のため? こども食堂を基点に地域連携を考える」
（録画配信）
アートスペースEF（12階）

07
講座&ワーク
「中級者向け〜広報を因数分解する」
アートスペースH（12階）

08
講座
「ほっとけん保険」
中リハーサル室（地下2階）

11:45〜13:00
昼休憩

13:00〜14:45
09
愛公文セミナー特別編
「初級者向け〜広報の基本」
アートスペースA（12階）

07
の続き

10
照明講座
「LEDにしたいけLED(れど)」
大リハーサル室（地下2階）

15:00〜16:45
12
講座
「劇場でつながる私たち〜「仕事やタスク」を超えた最高のチーム作り」
（録画配信）
アートスペースEF（12階）

13
講座
「Welcomeインカム講座」
中リハーサル室（地下2階）

17:00〜18:45
14
番外編
「20・30代のための未来座談会〜働きやすい劇場を考える」
アートスペースEF（12階）

15
番外編
「覆面トーク LOVEとらぶる」
大リハーサル室（地下2階）

1月17日(金)

10:00〜11:45
16
講座
「劇場のための合理的配慮〜現場で活かす実践ポイント」
アートスペースA（12階）

17
事例紹介&質疑応答
「起こったときにどうする? 劇場運営トラブル〜ユーザーアカウント不正窃取時の状況と対応〜」
アートスペースH（12階）

11:45〜13:00
昼休憩

13:00〜15:00
18
共通講座
「劇場職員の専門性と資格制度」
アートスペースA（12階）

15:00〜15:05
閉会式
アートスペースA（12階）

1月15日(水)〜17日(金)

情報コーナー

1/16(木) 11:45〜12:45
情報コアタイム

1/16(木) 13:00〜14:45
11
エクスチェンジプログラム
「子どものための○○をつくる―うまれる・つながるジョイントフェスティバル―」
アートスペースG（12階）

1月15日(水)

01 基調講演「人口減少に備える劇場・音楽堂の新たな挑戦」

13:05〜14:45 アートスペースA(12階)

日本の人口は2004年をピークに急激に減少し、高齢化も加速しています。この20年間で、業界構造、観客の動向、地域文化の担い手や文化資源も大きく変化してきました。さらに加速する社会の変化に直面する中で、劇場・音楽堂がこれまでと同じ20年を繰り返すことが、果たして可能なのでしょうか。テクノロジーの進化、地域の衰退、さらには大規模災害など、私たちが直面する課題は複雑で多層的です。本講座では、先行してより人口減少が進む地域や被災地の事例をもとに、地域の文化行政や劇場・音楽堂が担うべき未来の役割について、新たな視点から考察します。

講師 坂田 雄平(NPO法人いわてアートサポートセンター プロデューサー／岩手県文化芸術コーディネーター／宮古市民文化会館 プロデューサー)

02 事例紹介&トーク「お客様との関係性構築 カスタマーリレーションズ」

15:00〜16:45 アートスペースEF(12階)

録画配信

チケット販売では、新規より既存の顧客にリピートいただく方が効率的で、費用対効果が高いと言われます。今回は「顧客関係」に焦点を当て、券売のテクニックや環境と人脈の開拓など、戦略と事例をロジカルにお話しします。

パネリスト 富永 広紀(新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)事業企画部 広報営業課長)
松井 和代(かすがい市民文化財団 広報コミュニケーショングループ)
コーディネーター 武石 進衛(愛知県芸術劇場 企画制作部 広報グループ スタッフ)

03 舞台・照明・音響講座「高座の講座」

15:00〜18:45 大リハーサル室・中リハーサル室(地下2階)

定員30名

どの劇場でも一度は開催したことのある落語など、高座の基礎知識を座学で行うほか、舞台の設営を舞台・照明・音響と実際に舞台で仕込みを行う順で解説していきます。最後にはお楽しみコーナーもあるかも?! 希望するパートのみの受講も可。

講師 舞台:佐藤 雄一(名古屋市中川文化小劇場 館長)
神田 輝生(名古屋市南文化小劇場 館長)
照明:河原 裕輝(名古屋市西文化小劇場 館長)
音響:大矢 英和(名古屋市演劇練習館 館長)

04 講座&ワーク「文化芸術分野におけるクラウドファンディングの可能性」

17:00〜18:45 アートスペースA(12階)

定員30名

外部資金の獲得手段のひとつとして文化芸術分野でもクラウドファンディングの活用が広がりを見せている中、挑戦してみたいけれど、どのように始めれば良いのか迷っている方も多いのではないでしょうか。そもそも、クラウドファンディングでの資金調達の在り方とは? 人々に共感してもらえるプロジェクトって? いくつかの事例から、実際に取り組むにあたってのヒントを学びます。

講師 岡本 ナオト(株式会社R-pro 代表取締役)

05 ワークショップ「企画作りの第一歩 〜アイデアを育ててシェアしよう」

17:00〜18:45 アートスペースH(12階)

定員20名

「企画作りって難しそう…」と思っていませんか? このワークショップでは、誰でも簡単にアイデアを形にして、企画作りにつなげます。アイデアの種をまき、仲間と一緒に育てて、最後はみんなでシェアしましょう。あなたの想いを形にしてみませんか?

講師 坂田 雄平(NPO法人いわてアートサポートセンター プロデューサー／岩手県文化芸術コーディネーター／宮古市民文化会館 プロデューサー)

交流会

参加料 無料

19:00〜20:00 アートスペースA(12階)

劇場職員どうしの新たなつながりや情報交換を目的とした、飲食無しの交流会です。

※交流会終了後、栄近辺にて有志による続編を予定しています。(有料)

1月15日(水)〜17日(金) アートスペースG(12階)

情報コーナー

参加館、講師、パネリスト等の資料を自由にご覧いただけるコーナーです。資料について直接質問できる「情報コアタイム」、登壇者と直接交流する「エクスチェンジプログラム」も開催します。

情報コアタイム

1/16(木) 11:45〜12:45

11 エクスチェンジプログラム「子どものための○○をつくる ―うまれる・つながるジョイントフェスティバル―」

1/16(木) 13:00〜14:45 アートスペースG(12階)

定員30名

ホール、芸術団体、市民団体が協働して子どものための舞台芸術を提供してきたジョイントフェスティバル。これまでの参加館の事例を元に、繋がりによってうまれた事柄に目を向けながら、一緒に話し合う場を作ります。事業アイデア創出にお困りの方、ぜひご参加ください。

登壇者 北岡 初音(津市久居アルスプラザ)　早矢仕 未央(関市文化会館)
服部 尚子(おおぶ文化交流の杜 allobu)　石井 郁也(GONNA／OTRIO)
司会 平松 隆之(ジョイントフェスティバルコーディネーター／劇団うりんこ)

初級(1〜2年目)　中級(3〜5年目)　アーティスト参加歓迎　行政・事務職員参加歓迎

1月16日(木)

06 事例紹介&トーク
10:00～11:45 アートスペースEF(12階)

「そのアウトリーチは誰のため? こども食堂を基点に地域連携を考える」

定員40名 ▶録画配信

公立文化施設には社会課題への対応が求められている背景から、様々なアウトリーチ事業が企画されています。今回は、こども食堂の現状と文化芸術を活用した居場所づくりの事例をふまえ、地域連携の意義やアウトリーチの役割について考察します。

パネリスト 甲斐 裕美(NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ プロジェクトリーダー)
常盤 成紀(堺市文化振興財団 事業係長)
高木 康晴(名古屋市文化振興事業団 事業推進課長)
コーディネーター 今野 忠則(名古屋市文化振興事業団 文化振興部主幹)

08 講座
10:00～11:45 中リハーサル室(地下2階)

「ほっとけん保険」

劇場運営をしていると、機器故障による公演支障トラブル、怪我人が出るなどの重大事故がどうしても発生してしまう場合があります。そんな時、まずは慌てず対応することが重要ですが、発生日以降の事後対応も重要となってきます。(公財)全国公立文化施設協議会で入れる保険はどこまで対応するのか? スプリンクラーから水が出たら補償は? 舞台のバラシ中に発生した機器破損事故の保証は? お客様が客席内で転倒し怪我したら? どういった保険に入っていれば安心なのか。受講生の皆さんの疑問もお聞きしながら、解決していきます。

パネリスト 山田 優(株式会社芸術の保険協会 代表取締役)
米本 一成(かすがい市民文化財団 次長／文芸館・市民会館 館長)
コーディネーター 浅野 芳夫(愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長)

07 講座&ワーク
10:00～14:45 アートスペースH(12階)

「中級者向け～広報を因数分解する」

なりゆきで広報っぽいことはやってるけど、これでいいのか今一つ自信が持てないアナタ。体系的かつ俯瞰的に学び直して、いっぺん頭の中を整理してみましょう。広報会議の無駄を減らせるかも!?

講師 林 健次郎(愛知県芸術劇場 企画制作部 参事(広報))

10 照明講座
13:00～14:45 大リハーサル室(地下2階)

「LEDにしたいけLED(れど)」

照明設備のリニューアルに伴うLED照明器具の導入は必須となってきましたが、実物を見る機会は多くありません。今回はLEDスポットライトやLEDホリゾントライトなどを用意した講座を行います。実際に器具を見て触れて、リニューアルの参考にしていただきたいと思います。

講師 東芝ライテック株式会社
他1名講師予定
コーディネーター 河原 裕輝(名古屋市西文化小劇場 館長)

09 愛公文セミナー特別編
13:00～14:45 アートスペースA(12階)

「初級者向け～広報の基本」

愛公文セミナーで要望の高かった広報に関する講座を特別編として開催します。公立ホールにおける広報の基礎的な知識や技術を、座学・グループワーク・ディスカッションなどを通して学ぶ、初心者向けの実務セミナーです。
※劇場職員または広報担当者2年目以内推奨、愛公文セミナー修了者推奨

講師 小出 充訓(愛知県芸術劇場 企画制作部 企画制作グループ シニアマネージャー)

13 講座
15:00～16:45 中リハーサル室(地下2階)

「Welcomeインカム講座」

舞台運営には絶対必要となるインカムシステム。有線インターカムからワイヤレスインターカムまで、パネリストの劇場の現状システムの状況を聞き良い点悪い点を学びつつ、また使う側の方の意見も聞いていきます。ワイヤレスインターカムシステムの業者さんから、ワイヤレスインターカムシステムの周波数を含めた基本的な原理を踏まえて、デジタルワイヤレスインターカムの出現から発展、これからの予想される展開について講義していただきます。これからワイヤレスインターカム導入を考えている皆さんは必聴です!

パネリスト 関谷 潔司(兵庫県立芸術文化センター 舞台技術部長)
池田 拓司(兵庫県立芸術文化センター 舞台技術専門員)
櫻井 拓朗(新国立劇場 技術部 舞台課長)
丹羽 功(名古屋市文化振興事業団 参事)
小野 修平(島根県民会館 施設利用課長代理 兼 舞台振興グループ)
喜田 繁之(金井大道具株式会社 取締役)
北 康雄(株式会社スタジオイクイプメント 代表取締役)
川島 洋次郎(ヤマハサウンドシステム株式会社 首都圏営業所 所長)
コーディネーター 浅野 芳夫(愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長)

12 講座
15:00～16:45 アートスペースEF(12階)

「劇場でつながる私たち ～「仕事やタスク」を超えた最高のチーム作り」

▶録画配信

劇場や舞台芸術の上演に関わるさまざまな立場の多様な働き手が、よりよいチームとして機能し、働きがいを感じて、よい公演の実施につなげるために大切なことは何でしょうか? 社会に良質なアートを届け生活にプラスアルファを! という目的を掲げ、劇場というハコに入ったり出たりしながらハブとなってさまざまなスタッフや仕事をつなぐ山口佳子氏からそのヒントを学びます。

講師 山口 佳子(特定非営利活動法人アルファルファ 代表理事／アートマネージャー)
コーディネーター 藤井 明子(愛知県芸術劇場 企画制作部長)

14 番外編
17:00～18:45 アートスペースEF(12階)

「20・30代のための未来座談会 ～働きやすい劇場を考える」

定員30名 (20・30代限定)

同世代の若手スタッフが集まり、劇場での働き方について話し合います。次々と増える業務やプライベートの悩み、人間関係など… 頭を抱えることはありませんか? 皆で悩みを共有しながら、解決策を見つけましょう。他の劇場で働く仲間とも繋がれるチャンスです。

参加を許された唯一のover40 生田 おしょうさん(長久手市文化の家 生田創 館長)
司会 大野 真里奈(名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課)

15 番外編
17:00～18:45 大リハーサル室(地下2階)

「覆面トークLOVEとらぶる」

年が明けた冬、日本中の劇場猫がこの場所に集まってくるという都市伝説があります。性懲りもなく、舞台やプライベートでやらかした事を、いかなることにも愛を持って一生懸命生きているという生き様をスパイスにしながら、反省や金言もでちゃったりして哀愁一杯に語り合います。

パネリスト SSCキャットマン、RCキャットマン、SCキャットマン、OCキャットマン、UCキャットマン、YJキャットマン
コーディネーター ライオンマン

※番外編終了後、栄近辺にて有志による続編を予定しています。(有料)

1月17日（金）

16

講座

「劇場のための合理的配慮～現場で活かす実践ポイント」

10:00～11:45
アートスペースA（12階）

2024年4月から障害者に対する合理的配慮の提供が義務化されました。されど施設が古い、人手も限られる中で、どこまでが必須の提供の範囲なの？ と悩むあなた！ 合理的配慮の考え方を学び、具体的な事例対応を参加者で考えてみることから実践につなげましょう。

講　師　**飯野 由里子**（東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター 特任教授）
コーディネーター　**藤井 明子**（愛知県芸術劇場 企画制作部長）

17

事例紹介&質疑応答

「起こったときにどうする？劇場運営トラブル～ユーザーアカウント不正窃取時の状況と対応～」

10:00～11:45
アートスペースH（12階）

いつ発生するかわからない劇場運営でのトラブル。実際に劇場で発生した事例紹介とともに、今回特にメールアドレスのユーザーアカウントが外部より不正に窃取され、不正窃取者が所有するメールアドレスを宛て先として迷惑メールが送信された事例も紹介し、まず行った現場での対応、再発防止策、そして、おのおのの劇場がどうこの問題に対処していくかを皆様と共に考えていきます。貴重な事例発表ですので、ぜひ受講いただき、劇場運営の参考にしてください！

パネリスト　**長野 泰紀**（三重県総合文化センター 総務部 総務課長）
家田 沙緒里（愛知県芸術劇場 フロントマネージャー）
コーディネーター　**浅野 芳夫**（愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長）

18

共通講座

「劇場職員の専門性と資格制度」

13:00～15:00 アートスペースA（12階）

劇場職員には、文化芸術の広い知識と、事業の企画・運営や、舞台・照明・音響・設備等の知識の習得が必要です。しかし、職員の専門性のレベルをどこまで向上させればいいか、苦慮されているのではないでしょうか。名古屋市文化振興事業団では、2016～17年度から職員の専門性の向上と維持を図るため、短期かつシステマチックに専門家を育成する内部資格制度として、アートマネジメントおよびテクニカルマネジメント資格取得制度を開始しました。この制度の意義、方法、成果と課題をご紹介し、劇場職員の専門性向上と資格制度について考えます。

パネリスト　**岸 正人**（全国公立文化施設協会 専務理事兼事務局長）
島崎 逸哉（名古屋市文化振興事業団 事業部長／アートディレクター）
丹羽 功（名古屋市文化振興事業団 参事／テクニカルディレクター）
コーディネーター　**浅野 芳夫**（愛知県芸術劇場 常務理事 支配人 兼 劇場運営部長）

初級（1～2年目）　中級（3～5年目）　アーティスト参加歓迎　行政・事務職員参加歓迎

申込方法

下記のフォームよりお申し込みください。
https://forms.gle/D5tbqna2jKhsndag6
参加申込締切：**2024年12月26日（木）**
録画配信視聴申込締切：**2025年1月17日（金）**

※参加申込は、締切を過ぎても定員に余裕がある講座は、上記フォームより申込を受付けます。
※やむを得ない事情により、定員数、会場等が変更になる場合があります。

お問合せ

公益財団法人名古屋市文化振興事業団
文化振興部総務課（平日9:00～17:00）
〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク8階
TEL：052-249-9390　E-mail：info@bunka758.or.jp

※セミナー当日のお問合せは、愛知県芸術劇場（TEL：052-211-7333）へお願いします。

当日の会場

愛知芸術文化センター
アートスペースA・EF・G・H（12階）
愛知県芸術劇場
大リハーサル室・中リハーサル室（地下2階）
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

Access
地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩5分
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩5分
（オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由）

主催：愛知県芸術劇場（公益財団法人愛知県文化振興事業団）　公益財団法人名古屋市文化振興事業団
共催：愛知県　名古屋市
後援：公益社団法人全国公立文化施設協会　公共劇場舞台技術者連絡会　劇場、音楽堂等連絡協議会
助成：一般財団法人地域創造
文化庁文化芸術振興費補助金
（劇場・音楽堂等機能強化推進事業（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業））
独立行政法人日本芸術文化振興会　文化庁